

平成28年度 第3回文化財保護審議会 会議録

〔開催日時〕

平成29年3月17日（金曜日）午後3時～午後5時

〔開催場所〕

伊勢原市役所 3階 第2委員会室

〔出席委員〕

鈴木 良明（会長）
川島 敏郎（副会長）
永井 治子
佐藤 健
山本 勉
清水 擴

〔事務局〕

鈴木 教之（教育長）
山口 讓（歴史文化推進担当部長）
立花 実（文化財課長）
井出 智之（文化財課）

〔公開可否〕

公開

〔傍聴者数〕

0人

《審議の経過》

午後3時開会

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 協議

ア 伊勢原市文化財保護条例に基づく指定・登録について
教育委員会からの諮問について事務局より説明

〔会長〕

大山こまの製作技術について、後継者はいるのか

〔事務局〕

保持者の中で息子さんが一人いる

〔委員〕

映像記録は残せないか

〔事務局〕

日本遺産のプロモーション映像作成の際に撮影している
今後、保持者の協力を得て映像化を図っていく

〔会長〕

有形文化財のように公開できる形にできないか

[事務局]

体験や実演について教委として働きかけていく

[委員]

道標をいずれ指定にすることになれば、女人禁制の碑や帰りの大山道の道標も配慮してほしい

[委員]

大山灯籠行事について、古い資料は残されているのか

[事務局]

伊勢原にはない。鶴巻等には覆屋付きの江戸時代の資料がある

[委員]

宝城坊の神木のぼりについて、名称はこれでいいのか

[事務局]

古い文献資料では「しぎたて」「しげたて」などと記載されている。今回の名称は昭和に復活してからの名称である。

[会長]

「大山こまの製作技術」については指定。「大山灯籠行事」、「大山道標」、「宝城坊の神木のぼり」は登録で答申してよろしいか

[全委員]

異議無し。

(2) 報告

ア 市指定文化財の現状変更について

事務局より説明

防犯上理由から石雲寺の五層塔を移設する。

[会長]

石雲寺の五層塔について、移設の際に学術調査を行ってはどうか

[事務局]

過去に掘ったことがあるらしい。炭と灰が出土したと聞いている

事務局より説明

齋藤家住宅について、防災設備の設置

[委員]

齋藤家住宅は公開できるようにする予定はあるのか

[事務局]

歴史解説アドバイザー等が案内する日にちを決めて公開している。

[委員]

所有者の希望で指定を解除したい場合について、条例上の手続きはあるのか

[事務局]

条例上では希望による指定解除の手続きについて積極的な想定はしていない

4 その他

組織改編について説明